意　見　書

主治医の皆様へ
保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場所です。
感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子ども達が快適に生活できるよう下記の感染症について、意見書の作成をお願いいたします。
感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態となってからの登園であるようご配慮ください。

名前

（医師記入欄）

□ 麻しん（はしか）
□ 風しん（三日はしか）
□ 水痘（水ぼうそう）
□ 流行性耳下腺炎
　（おたふくかぜ）
□ インフルエンザ
□ 咽頭結膜熱（プール熱）
□ 急性出血性結膜炎
□ 髄膜炎菌性髄膜炎
□ 流行性角結膜炎
□ 帯状発疹
□ 新型コロナウイルス
□ 腸管出血性大腸菌感染症
(O157・026・O111等)
□ 結核
□ 百日咳

その他
（　　）

令和　　年　　月　　日から療養中のところ、現在症状も回復し、
登園基準に基づき、他児への感染の恐れはなく、集団生活に支障がない状態になったので　　月　　日から登園可能と判断します。

令和　　年　　月　　日

医療機関

医師名